

山形県護国神社「令和5年度の新作絵馬」を  
美術科・日本画コースの学生が制作  
新作絵馬の奉告祭を12月12日(月)に開催します



採用された飯村拓生さん制作の絵馬

東北芸術工科大学(山形市上桜田/学長 中山ダイスケ)では、山形県護国神社より「令和5年度の干支(卯)」を主題とした絵馬の原画制作依頼を受け、日本画家の末永敏明 美術科日本画コース教授指導の下、同コースの学生8名が夏季休暇期間に図案(8案)を制作しました。

その中から採用された飯村拓生(イイムラ・ヒロキ)さんの「令和5年度の新作絵馬」を、12月12日(月)、山形県護国神社の神前での「奉告祭」にて奉納します。

また、この原画を基に制作した絵馬看板は、幅330cm×縦152cm、中心の高さは182cmと巨大なもので、年間を通して護国神社中庭正面入口に掲示されます。同神社では、令和2年の干支「ねずみ」の絵馬制作からスタートした本学との連携事業を今後も継続し、年の瀬の風物詩の一つとして定着することを希望しております。

つきましては、ぜひ「奉告祭」取材いただきたく、お知らせいたします。

●令和5年度の新作絵馬の奉告祭 概要

開催日 : 令和4年12月12日(月) 14:00~

会場 : 山形県護国神社(山形市薬師町2丁目8番75号/電話 023-631-5086)

斎主 : 護国神社 神主

出席者 : 末永敏明教授、飯村拓生(本学美術科・日本画コース3年生)

●当日のお問い合わせ先

上記神社までお問い合わせください。